

## 主将の挨拶と部の近況

39期 老田 浩章

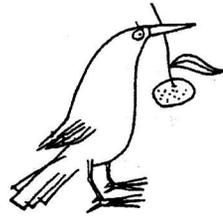


ワンダーフォーゲルという聞き馴れない部の名前に目が留まり、どういう活動をしているのかと気になった。小学校のころから父親によく白山に連れて行ってもらっていたので、登山に関しては少しなりにも知識があったため入部することにし、現在に至っている。わたしは登山にはワイルドな一面が見られ、またひとつ間違えると死亡事故につながるという性格上山での行動に慎重という点をもて登山には危険、男らしさというイメージをもっていた。しかし、近年のレジャーの増加やアウトドアブームによる登山の普及によってか、最近ではたくさんある娯楽の一つとして、昔に比べよりたくさんの人に親しまれるなどソフトな面を感じるようになった。そんな中でこのワンゲルの主将を努めるに当たり、わたし自身は今でもそんなに登山の知識を人に教えるほど詳しくはなくて最近になってやっと山の本当のすばらしさというものに触れることができるようになったと思うのであまり偉そうなことを言えた身分ではないが、登山を初めてやる人などに、少しでもその醍醐味などを感じてもらえればと思いなんとか頑張っている次第である。

部の近況については今年の1年生は10人の入部となり、近年では10人前後の入部に落ち着いている。今現在の部の人数は4回生が14人、3回生が9人、2回生が8人、1回生が10人と全員で41人である。今年の1年生入部からの行事としては上回生のみ参加の5/11, 12の雪上訓練、5/18, 19の歩荷トレ、5/31, 6/1, 2の新入生トレーニング山行、6月下旬の第一回トレーニング山行、7月上旬の第二回トレーニング山行、そして8月上旬には夏合宿本番となります。今年の新入生トレーニング山行は山道整備に入る前の高三郎山は山道の状況が今までより一番悪いく、それに加えてダムから廃村までの道がとても歩きにくいということを考えて今年1年のつもりで場所を医王山にしました。今年の夏合宿は北海道、北アルプス縦断(針ノ木-槍ヶ岳、予定)、横断(燕岳-槍ヶ岳-薬師岳)、南アルプスの4partyがあり、普段の練習はpartyごとに走ったり、筋トレをしたりしています。

## 95年度行事及びP. W.

- \*立山山スキーPW 11/25-26  
悪天によるバス運休のため中止  
L宮本 sL宇根 吉原 西田 小西 黒須
- \*冬合宿偵察山行 僧ヶ岳 12/3-4  
金沢-宇奈月-平和の像-1450m-宇奈月  
L宮本 sL佐川 金吉 宇根 小林 三浦 小泉
- \*冬合宿 僧ヶ岳 12/27-29  
金沢-宇奈月-平和の像-1043m-宇奈月  
cL宮本 scL佐川 (含む3年13名 2年9名 1年7名 前田顧問 計30名)
- \*甲斐駒・仙丈PW 1/4-7  
金沢-横手駒ヶ岳神社-五合目小屋-甲斐駒ヶ岳-北沢峠-仙丈岳-戸台山荘-金沢  
L金吉 sL小林 石川 友野 小泉
- \*スキー合宿 1/10-13  
妙高高原・赤倉温泉  
L西田 (含む4年5名 3年8名 2年5名 1年8名 計26名)
- \*雪上訓練山行 医王山 3/7-8  
金沢-医王山スポーツセンター-西尾平-白はげ山-夕霧峠-スポーツセンター  
L吉原 sL小西 老田 前川 中野
- \*1.2年山行犀奥偵察山行 3/2-3  
金沢大学-芝原-吉次山-高尾山-白雲楼ホテル  
L川本 sL西田 山本 山口 新堀 西馬
- \*春合宿偵察山行 爺ヶ岳 3/6-8  
金沢-林道ゲート-扇沢出合-林道ゲート  
L小林 sL三浦 宇根 佐川 友野
- \*1.2年山行鉄崎山偵察山行  
金沢-極楽坂スキー場-大品山-1756m-栗巣野スキー場  
L岩倉 sL福田 藤牧 坂本 山本
- \*春合宿 爺ヶ岳 3/17-18  
扇沢出合で雪崩発生のため、中止。  
cL小林 scL三浦 (含む3年10名 2年6名 1年3名 計19名)
- \*1.2年山行  
<犀奥 吉次山・高尾山> 3/12/14  
金沢大学-芝原-吉次山-高尾山-白雲楼ホテル  
L川本 sL西田 小西 上田 掛布 中野
- <鉄崎山> 3/25-26  
金沢-極楽坂スキー場-大品山-1429m-栗巣野スキー場  
L岩倉 sL小泉 西田 後藤 前川 高岩
- <上高地> 3/25-27  
金沢-沢渡-中ノ湯-小梨平-明神池-沢渡  
L坂本 sL小西 老田 山崎 加藤 村井 小川
- \*白毛門PW 4/1-3  
金沢-土合-1153m-白毛門-土合  
L坂本 sL小西 金吉 友野 三浦 佐川



## 96年度行事及びP. W.

- \*高三郎PW 5/4-5  
金沢大学-犀川ダム-B. H.-犀川ダム  
L小西 sL西田 三浦 宇根 佐川 友野 中野

- \* 雪上訓練山行 5/11-12  
金沢一立山駅一雷鳥平一剣沢小屋一雷鳥平一立山駅  
cL小西 sL小泉 (含む4年3名 3年7名 2年3名 計13名)
- \* 新トレ偵察山行 医王山 5/25  
金沢大学一前山一三蛇ガ滝一ナカオ新道一前山  
L老田 sL西田 (含む3年6名 2年5名)
- \* 新入生トレーニング山行 医王山 5/31-6/2  
金沢大学一医王の里一白はげ山一三蛇ガ滝一ナカオ新道一夕霧峠一医王の里  
一金沢大学  
cL老田 sL岩倉 (含む4年4名 3年8名 2年7名 1年8名 計27名)

## 夏合宿

今年は4パーティー出ることになりました。

- \* 北海道パーティー 6泊7日 8月上旬  
L西田 sL後藤 山崎 村井 森田 田村 谷本  
旭岳温泉一旭岳一トムラウシ岳一オプタテシケ山一十勝岳一十勝岳温泉  
・第1回トレーニング山行 口三方岳 6/29-30  
L西田 sL老田 後藤 山崎 小川 砂塚 田村 森田 谷本  
・第2回トレーニング山行 白山 7/13-14  
L後藤 sL西田 山崎 前川 森田 田村 谷本  
別当出合一南竜ガ馬場一室堂一御前ガ峰一大汝山一室堂一別当出合
- \* 北アルプス縦断パーティー 7泊8日 8月上旬  
L小泉 sL岩倉 上田 中野 竹内 長谷川  
扇沢一針ノ木岳一蓮華岳一烏帽子岳一水晶岳一双六岳一笠ガ岳一新穂高温泉  
・第1回トレーニング山行 人形山 6/29-30  
L小泉 sL岩倉 上田 中野 高岩 竹内 長谷川、佐藤  
・第2回トレーニング山行 白山 7/13-14  
L上田 sL小泉 岩倉 中野 長谷川  
別当出合一殿ガ池ヒュッテ一室堂一御前ガ峰一室堂一別当出合
- \* 北アルプス横断パーティー 7泊8日 8月上旬  
L老田 sL川本 小川 高岩 林 佐藤 砂塚  
中房温泉一燕岳一大天井岳一槍ガ岳一雙六岳一水晶岳一黒部五郎岳一薬師岳一折立  
・第1回トレーニング山行 他のパーティーと合同  
・第2回トレーニング山行 白山 7/6-7  
L小川 sL老田 川本 村井 林 佐藤 砂塚 竹内  
別当出合一南竜ガ馬場一室堂一御前ガ峰一室堂一別当出合
- \* 南アルプスパーティー 8泊9日 8月上旬  
L坂本 sL小西 掛布 前川 加藤 市山 得田  
塩川一三伏峠一荒川岳一赤石岳一聖岳一茶臼岳一光岳一易老渡一本谷口  
・第1回トレーニング山行 人形山 6/22-23  
L坂本 sL小西 掛布 前川 加藤 村井 市山 得田 林  
・第2回トレーニング山行 白山 7/13-14  
L掛布 sL小西 坂本 加藤 高岩 市山 得田  
別当出合一南竜ガ馬場一室堂一御前ガ峰一室堂一別当出合

# その他の予定

\*小屋作業 9/21-23

cL

- \*冬合宿 12月下旬
- \*スキー合宿 1月上旬
- \*4回生追い出しコンパ 1月下旬
- \*春合宿 3月中旬-下旬
- \*1.2年山行 3月下旬-4月上旬

## 2 学年暦

平成8年度の授業及び試験期間は次のとおりです。

授業期間  試験期間

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教養的科目	4月12日(金)			7月22日(月)				10月1日(火)		1月13日(月)	2月4日(火)	
文学部	4月12日(金)			7月22日(月)				10月1日(火)		1月13日(月)	2月18日(火)	
教育学部	4月5日(金)			7月29日(月)			9月2日(月)	10月8日(火)		1月9日(休)		
法学部	4月12日(金)			7月22日(月)				10月1日(火)		1月13日(月)	2月9日(月)	
経済学部	4月12日(金)			7月22日(月)				10月1日(火)		1月13日(月)	2月18日(火)	
理学部	4月11日(休)			7月10日(休)			9月2日(月)	10月11日(金)		1月13日(月)		
薬学部	4月11日(休)			7月22日(月)				10月1日(火)		1月13日(月)	2月13日(休)	
医学部 医学科	4月11日(休)			7月3日(木)			9月2日(月)			1月13日(月)	2月13日(休)	
医学部 保健学科	4月12日(金)			7月22日(月)	8月5日(月)			10月1日(火)		1月13日(月)	2月4日(火)	
工学部	4月4日(休)			7月22日(月)				10月1日(火)		1月13日(月)	2月12日(休)	

現役と打ち合わせをしても今一ピンとこないで、息子の学生便覧からコピーしてきました。同じ金沢大学といっても、夏休み、秋休み、歩調が合わない体制になっているようです。

# 北アで雪崩 大学生不明

十七日午前九時ごろ、北アルプス絶ヶ岳(二、六六九)に登山中の国際基督教大学(東京都三鷹市)ワンダーフォーゲル部五人、パーティーのうち、埼玉県浦和市別所、同大教養学部三

1996年(平成8年)3月18日(月曜日)

信濃毎日新聞

や同大OBの約二十人が地上から捜索に向かう。同輩の調べだと、尾根の取り付き点を探していた同パーティーが扇沢谷に十分ほど登ったところ、沢の上部で雪崩が発生。五人はザックを抱け出して避難しようとしたが、逃げ遅れた

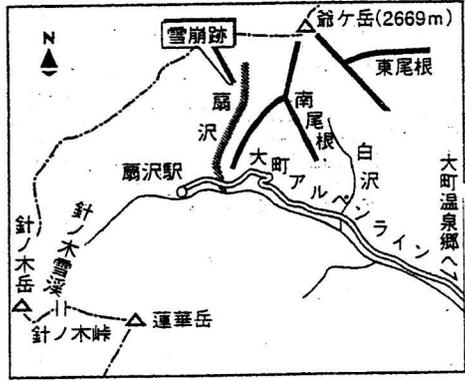
同大午後三時前、県警へリで現場一帯を偵察した同警員によくと、雪崩はりよる標直下から扇沢に沿って滑り落ち、先端は大町アルペンライン付近まで達している。雪崩は幅が約二百メートル、長さ約二キロに及び、

登山計画書などによると、五人は十七日、同ラインの冬季ゲートまで行き、徒歩で扇沢に向かった。同ラインを通じて作業員らを扇沢駅まで運んでいる関西電力は、昨夜からの雨で雪崩の恐れがあるため、バスと雪上車の運行を朝から見合わせていた。同駅前でも同パーティーを指導した釜波

田・美・大町山業内人組合長は、入山を延期するよう呼び掛けたという。

沢全体を埋めやうに雪崩が発生している。雪は雨でかなり重く、手のつけられない状態じゃなかったと話した。

信大メンバーは十七日までに絶ヶ岳を登り終え、同日は雪崩現場の下部に当たる大町アルペンラインの



## 重い雪：手が出せない状態

救出に向かった信大生、国際基督教大学のワンダーフォーゲル部のメンバーから助けを求められ、二〇番通報や行方不明の菊池拓哉(二二)救出のため現場に行った信大ワンダーフォーゲル部のメンバー十五人は十七日夕方下山し、二

ノースヒド内でテント泊していた。午前八時ごろ、国際基督教大メンバーがテントの横を通った際、二天候が悪いのにと思ったという。その二時間後の午前十時、同大の一人が助けを求めて、テントに飛び込んで

行事に追われてしまい、一年近く前に機器を予約といった発想にはなれないようです。

しかし、5月の雪上トレは今年2年目。冬合宿、春合宿とも、雪山を離れる徴候はありません。中高年登山者が山にあふれるようになった今、昔以上に雪山は若い心を魅きつけるのではとも思われます。

雪山へ行くのであれば、神頼み以上のことを、工夫できないものでしょうか? 「転ばぬ先の杖」とのことわざもありますが、

これは、今号15p 中の33期奥出さんが送ってくれた新聞記事コピーです。この雪崩事故のため春合宿は中止になりました。

雪崩ピーコンもアマ無線の話も、あれっきりになっています。

一応「親切」に「現役が望むのであれば…」と言いつけてきてはいるのですが、どうも今の体制では、来年度のことまでは関係ないし、現実として「3年生=執行部=リーダー」の結果、目先の

# OB会会計報告

(平成 7年12月 1日～平成 8年 6月30日)

会計 23期 鳥越

## 《 収 入 の 部 》

OB会費	74,000
月見の宴会費	5,000
リフレッシュ会寄付	25,000
預金利息	18,765
計	122,765

## 《 支 出 の 部 》

OB会報(やまざと) No.4制作費	44,950
〃 郵送料	114,240
OB役員会	57,950
リフレッシュ会案内郵送料	56,580
〃 案内制作費	25,225
〃 作業用道具代	97,878
〃 食費	21,044
〃 備付用救急品	7,534
〃 その他	15,827
役員等連絡費	19,320
文具費その他	20,588
計	481,136

## 《 差 引 剩 余 金 》

前回(7.11.30)現在繰越金	2,008,518
収 入 の 部	122,765
支 出 の 部	481,136
差 引 合 計	1,650,147

以 上



<事務局より>

\*OB会費納入者一覧は、掲載いたしません。

\*今号に、振込票と振込お願いが同封されている方は、会費未納です。よろしくお願ひします。

同封物のない方は、納入済ですので、枕を高くして会報をお読み下さい。

会費未納者対策については、その筋のエキスパート鳥越氏が秘策を練っています。私は銀行さんの表の顔しか知りませんが（もちろんトリさんについても）、「取り立て」の時はどんなノウハウがあって、どんなお顔になれるのか（ワー、見てみたい!）。そういえば、1期仙田先輩は、銀行員時代、管財人として多くの破産処理に辣腕を奮われたと聞いております。転勤の折りには、「お蔭で死なずに済みました」と見送りまで受けられたとか…。はじめははじめ、心は心がやはりワンゲルOBには…。

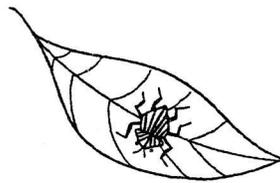
ともあれ、「秘策」は「秘策」として、プライバシーを尊重すれば、その分、事務局員が蔭でやる仕事が増えてしまいます。速やかな完納をお願い申し上げます。

<部誌BHのこと>

先日、ノウハウゼロで困り切っている西馬編集長と、編集会議（二人だけ）を持ちました。編集方針をたて、やることをリストアップ。プリントショップ多田とも渡りをつけ原稿をうつ段階に時間を食うからと、整理のついた原稿については手渡し、発刊の見込みがたってきました。

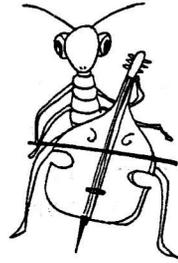
前回、私は、現役の部誌発刊を援助していきたい…と書きました。しかし、これもピンボケだったようで…。今の現役にしてみれば、それはかつての現役がやり残していった仕事であって、自分達の責任??の感覚になるようです。それこそ「何期が悪い」と言う為にこれを打っているのではありません。仕事をやり残していったら、誰も責任を持たない状態になっていく…の繰り返しを、今後のためにも処理しておきたい。OB会費からのご協力をお願いしたいと思います。

今回、現役からの原稿はきれいにワープロ打ちされた、そのまま印刷原稿にできるものを受け取りました。これだけ機器が便利に安価になった今、やればできないことはない。何より当事者達にとって価値あるものになるはずの活動の記録を、是非残して欲しいと思います。



## —秋の山小屋酒場のご案内—

\*日時 9月21日(土)より  
23日(月・祭日)



- ・期間中、日帰りから3日間まで、出入り自由です。
- ・現役も同一期間に、金沢市からの補助金を受けての旧道補修作業を行います。(1089p 付近に前進基地を設け、作業の予定)

### \*作業予定

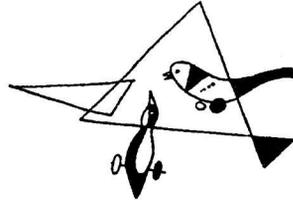
- ・資材運搬
- ・小屋周辺…水場の整備、トイレ整備 (CL 13期 辰野 隆義)
- ・登山道修復…旧道整備 現役と一緒に作業 (CL 18期 岡部 伸一)

### \*参加申し込み

- ・8月末日までに、同封返信葉書にてお申し込み下さい。  
一言通信欄(申し込み専用の書式にはしてありません)に、  
参加可能日、遠方でJR等利用の方は到着見込み時刻と出発見込み時刻、  
小屋周辺参加か、登山道修復に参加か、高三郎登山希望か?活動希望を  
書いて下さい

- +「山小屋酒場」の精神は、「楽しくお酒を飲む」にあります。  
作業は強制されませんが、できれば一緒にいい汗をかいていただき、よりおいしく健康的に飲めたら…と思っています。
- +小屋作業をどう捉えるかについては、各自の気持ち次第です。小屋周辺チーフと、登山道修復チーフがいますので、それぞれの企画にご協力下さい。
- +基本的には、気楽に参加できる企画に育てていきたいと考えています。その時の体調や気分次第…など、構えず参加していただきたく思っております。  
しかしながら、「テント、食糧・機材のボッカ」「足の確保」など、いきあたりばったりではすまない面はつきまといます。まずは、締め切り厳守、迅速な連絡にてご協力下さい。今回はアマ無線も備え(現在確認は、現役2機、OB2機)、兵隊不足の方は智恵とキャリア、文明の利器で補おうとしています。
- +参加希望者には、9月10日頃、封書か電話にて、詳細をお知らせします。

## 編集後記



「ぼやから、登れんくらいなら、＜立山バス＞なんて名前にせんと＜室堂バス＞にすりゃいいがや！」

たしかに、彼女の口にした室堂停車時間では、「立山」往復は難しいようでした。ここは某山登山帰りのバスの中。年季の入ったオバタリアン二人が、夏の予定を歓談中。「そんなもん、＜立山バス＞ねんもん。登ってくりゃいいわいね。バスなんか待たしときゃいいわいね！」

彼女達は「立山」という名詞に固有名詞としての厳密さを求める割には、その「立山」には「雄山」という固有名詞があることは知らないか、気にはしていないようでした。

「バスに間に合わんがや。どいて、どいて！」

と駆け下りる（それも無事ならいいけれど）姿を想像して…。

「ありゃりゃ」おじいさんが家から飛び出してきました。彼が少しでも外の空気をと、河縁の柳の枝にかけた巣箱では、すでにメジロはショック死していました。巣箱の中でオロオロしていた蛇を、彼は棒で突き出し、したたかに打ち据えて死骸を浅い川にほうりなげました。「キカンやっちゃ！」とののしりながら…。

キカンやつ生活圏に、お供えのごとく巣箱をぶらさげたのは誰だったというのか…。

夏休みの予定表、週4回の時間帯の中から、都合のよい2回を選んでくるように、塾の生徒に渡しました。ある親は4回全部に○をつけて戻してきました。夏休み中は暇で全部都合がつくから、勉強させておいてくれというわけ…。

ワンゲルOB会の仕事はそれなりに手間暇をくうけれど、こんな日常のもろもろを忘れさせてくれる、心晴れる時間です。とはいうものの、大先輩の行状に???、!!!の続く私は、結局のところは前記の人達とは五十歩百歩のところの俗物です。

かつてKUWV教をうちたてられた教祖様は、続くOB編で教義をまっとうすべく倉谷で御修行中です。この夏はカメ虫ともオロロとも仲良く過ごされて、皆様のお越しを楽しみに待っていらっしやいます。

尚、OB会報の発行時期は、ボーナス時期とからませる必要もなくなり、事務局員の手のあく時期を優先しようということで、8月と1月（or 2月）に変更します。



OB会報「やまざと」 '96夏号  
(5号)

発行日 平成8年8月

発行者 大島 良治

編集責任者 舟田 節子

印刷 中川 晃成

金沢大学ワンダーフォーゲル部OB会

事務局 金沢市橋場町10-49

☎0762-22-9288